

—ユリの管理方法—

鉢植えの場合

1

ユリの抜き取り後は、根が乾かないうちに植え付けます。

ユリの根は乾燥を嫌いますので、持ち帰り後、すぐに植付けてください。

すぐに植付できない場合は、根を乾燥させないようにしておき、なるべく早く植付をしましょう。

2

ユリは下根（球根から出ている根）と、上根（掘り上げ茎から出ている根）がありますが、特に下根は切らないように植え付けましょう。

このとき、上根が隠れるくらい深植えにするのがポイントです。

6号鉢なら1本、9号鉢なら2本程度が良いです。
スランターなら4～5本植えても大丈夫です。

用土は、花と野菜の土がおすすめです。
（安価タイプは水はけが悪いので+赤玉中粒 or 鹿沼中粒を2～3割混練する）

3

水は植付直後に微塵をしっかりと出すように4～5回与え、以後は鉢の用土が乾いてきたら与えて下さい。

鉢の材質によって水やりの頻度が変わります。

★素焼き鉢→乾燥しやすいので回数が増える

★フラ鉢・塗鉢→水のやりすぎに注意！

4

葉が黄色く枯れるまで管理しましょう。冬の管理場所は屋外で構いませんが、鉢が雨や雪に当たらない場合は、月に2回程水やりをしてください。

スカシユリは日差しが好きですが、西日は遮った方が良いでしょう。
また、来年秋ごろの植替えをおすすめします。